

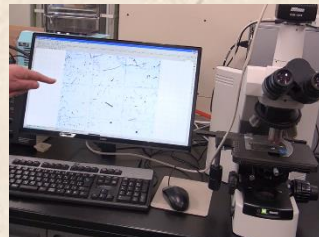
実施日 1月20日(金)



↑ 特別講義



↑ 研究室の見学



↑ 人工干潟の実験施設



↑ 実験をした様々な素材

僕達は海洋環境の学習の一環として愛知県水産試験場に行きました。そこでは伊勢湾・三河湾における赤潮(植物プランクトンの異常な増殖)や苦潮(海水中の溶存酸素が極端に少なくなること)など、愛知県の漁業に大きな影響を与えるものの監視や防止・軽減策の研究、それらの情報提供などを行っています。

※※※ 生徒感想 ※※※

- ・愛知県に漁業というイメージはあまりありませんでしたが、ホタテ貝を除いた貝類の漁獲量などが全国一位だと聞いてとても驚きました。あらためて、スーパーなどで産地の欄を確かめようと思いました。
- ・川をきれいにし過ぎることが、海の栄養不足につながり好ましくないということを知り、衝撃を受けました。
- ・人工干潟の実験を行う装置を見たり、現場で働いている方の意見が聞けたり、なかなかできない体験が出来ました。新しい干潟を作るために様々な土で試験をしていて、生態系を取り戻そうとしている取り組みへの熱意を感じた。